お役立ち情報集

■ 長野県公式ホームページ「ツキノワグマについて知っていただきたいこと」

クマの目撃情報の他、クマの被害にあわないためのポイントをまとめた動画やパンフレットを掲載しています









■ クマの勉強会

クマの生態や対策について学びたい方は、
最寄りの市町村役場か地域振興局へお問い合わせください。

クマを目撃したら、
市町村または警察へ通報してください！
みなさんの目撃情報をもとに、注意喚起や対策を行っています。

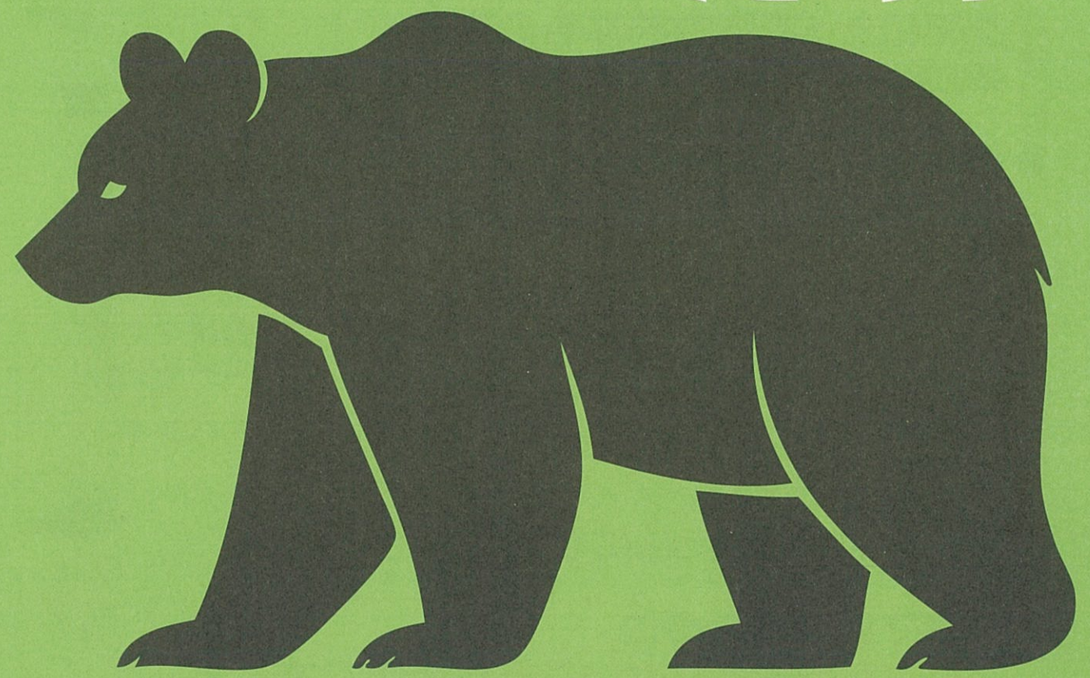


市町村問合せ先(代表電話)

飯田市 0265-22-4511	松川町 0265-36-3111	高森町 0265-35-3111
阿南町 0260-22-2141	阿智村 0265-43-2220	平谷村 0265-48-2211
根羽村 0265-49-2111	下條村 0260-27-2311	売木村 0260-28-2311
天龍村 0260-32-2001	泰阜村 0260-26-2111	喬木村 0265-33-2001
豊丘村 0265-35-3311	大鹿村 0265-39-2001	

発行者
長野県 南信州地域振興局 林務課
☎ 0265-53-0423
✉ minamichi-rimmu@pref.nagano.lg.jp
令和８年10月発行

クマと出会わないために



南信州の豊かな森林には、クマ※も暮らしています。
近年、人里でのクマの目撃が増えているので、
クマを正しく知って正しく備えましょう。　※ツキノワグマ

一緒に考えてみましょう

クマを引き寄せやすいものはどれ？



①残飯



②果物



③トウモロコシ



④ペンキ

答えは中面へ

クマを引き寄せないための対策

正解は･･･全部です！

栄養たっぷりでにおいの強いものは、クマにとって魅力的なものです
鼻が良いので、一度味を覚えると頻繁に近づいてきます。



油やタンパク質がたっぷり



①残飯

あまくて栄養たっぷり



②果物 ③トウモロコシ

においが強い



④ペンキ

クマを引き寄せないためにできること



クマが好むものに
クマを引き寄せないことが大切です！

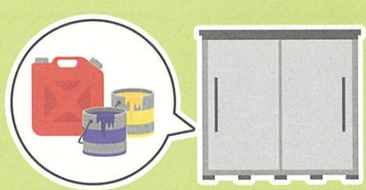
☑生ごみを外へ置かない

生ごみは前日ではなく収集日の朝に出しましょう。
畑に残飯を捨てないようにしましょう。
クマの活動期はコンポスタの使用は控えましょう。



☑においの強いものを外へ置かない

燃料や塗料などのにおいが強いものは
屋内に入れて、しっかり戸締りをしましょう。



☑農作物の味を覚えさせない

農作物や養蜂箱へ電気柵を設置しましょう。
落ちたリンゴやカキなどの果物は、
回収して処分しましょう。



クマと出会わないための対策

クマの事故の多くは、
キノコや山菜取りなど林内で起きています！
林の中はクマのすみかなので、特に注意しましょう！



☑ひとりで歩かない

朝夕はクマが活発に活動します。
この時間帯に林に入ることは避けましょう。



▲5本のツメあとがはっきりしています

☑クマ鈴、笛、ラジオを必ず持ち歩く

クマは耳や鼻が人より優れているため、
人の気配を感じると逃げていきます。

⚠ **ただし、クマに出会ってから、**
大きい音を出すのは興奮させるので危険！



▲こぶしより大きめ

☑クマのいる場所に近づかない

林内はクマがどこにいてもおかしくありません。
大きな足跡やフンなどを見つけたら、引き返しましょう。

もし、クマに出会ってしまったら･･･


▲クマが襲ってきたときの姿勢

- 様子をうかがいながら、
  ゆっくり後ずさりましょう
- 万が一クマが襲ってきた時は、うつ伏せで
  首の後ろを守り、動かないようにしましょう。
- 子グマを見たら、そっと立ち去りましょう。

子グマは体長1m未満。
近くに必ず母グマがいます



クマは自分からすすんで人を襲う動物ではありません。まず落ち着きましょう。
過去5年、年平均 1,200 件以上の目撃がありますが、
事故は1%以下です。

